

千葉県知事 熊谷 俊人 様

2024年2月29日
株式会社セブン-イレブン・ジャパン
代表取締役社長 永松 文彦

事業所名	株式会社セブン-イレブン・ジャパン	
所在地	〒102-8455 東京都千代田区二番町8番地8	
代表者名	代表取締役社長	永松 文彦
担当窓口	総合渉外部 千葉ゾーンマネジャー	曾雌 祐也
	総合渉外部 千葉ゾーン担当	植木 憲治
	設立	昭和48年11月20日
	資本金	172億円
	従業員数	8,549
	令和5年2月期実績（国内）	
	全店売上高	5兆1,487億42百万円
	営業総収入	8,727億19百万円
	営業利益	2,328億73百万円
	当期純利益	2,030億9百万円
	店舗数	21,402
事業内容	コンビニエンスストアを展開	

年間計画書

千葉県下のセブン-イレブン店舗1,169店（2月末時点）で、お届けサービス等日々の業務を通して高齢者の見守り・買い物難民支援・認知症対策・高齢者雇用等に取り組めます。

I 高齢者の見守り

- ・セブン-イレブンのお届けサービスを通して、高齢者の見守り活動に取り組めます。
- ・お届けを通して、異変を察知した場合、即座に消防及び警察市町村へ通報します。
- ・店舗で徘徊している高齢者を発見した場合、保護し消防・警察及び市町村へ通報します。
- ・各市町村における連絡会・報告会に可能な範囲で参加していきます。

I-2 移動販売サービス「セブンあんしんお届け便」

- ・移動困難者対策として、移動販売サービス「セブンあんしんお届け便」を運用します。
- ・販売設備付きの軽トラックで、日常のお買物に不便なエリアや移動手段にお困りのご高齢の方が多地域を中心に巡回し、移動販売を提供します。
- ・常温の商品から冷凍品までさまざまな食品や飲料などを用意しています。
- ・2024年3月現在、県内で千葉市1台・鋸南町1台・南房総市2台・館山市1台

鴨川市1台・船橋市1台を稼働しており、今後もお客様のニーズに合わせて拡大していく予定です。

II ちばSSKプロジェクトの普及啓発

- ・地域における孤立化防止・見守り事業について参加します。

III 認知症対策

- ・県下のセブン-イレブン店舗でおかしいと思われる方が買い物にいらっしゃった場合、警察、消防、市町村の連絡窓口ご連絡を致します。

IV 高齢者の安心・安全

- ・千葉県警察本部生活安全部及びコンビニ防犯協会との緊密な連携をとり、特殊詐欺や消費者被害の防止活動について協力をします。
- ・店舗にて電子ギフト券詐欺被害と思われる高齢者がいた場合、未然防止および警察へ通報します。
- ・見守り活動を通して、高齢者の多量な商品注文や宅配物を発見した場合、市町村へ通報します。

V 高齢者の雇用（生きがい、健康、仲間づくり）

- ・高齢者を店舗従業員として採用し、高齢者の生きがいや幅広い仲間づくりを支援します。
- ・仕事を通して生きがい、健康、仲間づくりに繋げて行きます。
- ・県内各市町村と緊密な連携に努め、高齢者向けのお仕事説明会をコロナ対策をしっかりと取りながら定期的開催していきます。
- ・高齢者の能力やライフスタイルに合わせた短時間勤務の採用に取り組みます。
- ・高齢者雇用で成功している店舗の事例を共有し、店舗が高齢者を受け入れ易い体制を整えます。

以上